

**（件名）在ベトナム日本語学校（ESUHAI エスハイ）の視察について**

コロナ禍以降初となるベトナム（ホーチミン）出張を7月に実施しました。今月の海外駐在員現地レポートでは、その際に視察を行った日本語学校の様子について紹介いたします。

**■日本語学校 運営企業概要**

視察日：2022年7月18日（月）15時半～17時

会社名：ESUHAI Co., LTD 本校と分校合わせて15校を展開（ベトナム国内最大規模）

在校生：約2,000名が在籍。また、約6,000名が現在日本で技能実習中。

職員数：約350名（うち日本人約25名）

**■授業の様子など**

・様々なレベルのクラスがある中、授業を見学させていただいたクラスのひとつは、大学を卒業後に日本でエンジニアを目指す生徒が多く在籍する開講から数か月のクラスでした。そのクラスでインタビューを実施したところ、数か月しか日本語を学んでいないにも関わらず、敬語なども使いこなしながら「ベトナムの将来のために、日本で専門的な技術を学んで、立派なエンジニアになりたいです。」といった将来への希望や、「日本語は漢字があって難しいけど、勉強するのは楽しいです。1日8時間学校で日本語を勉強し、家に帰っても2～3時間自分で学習します。」といった、それを実現するためにどれだけ勉強に励んでいるかなどの声を聞くことができました。

・学校では、日本で働くための言語として日本語を教えるだけではなく、礼儀作法についても指導しており、校内で生徒とすれ違ふと、しっかりとした日本語での挨拶があり、その礼儀正しさには、驚かされました。

**<授業風景>****■所見**

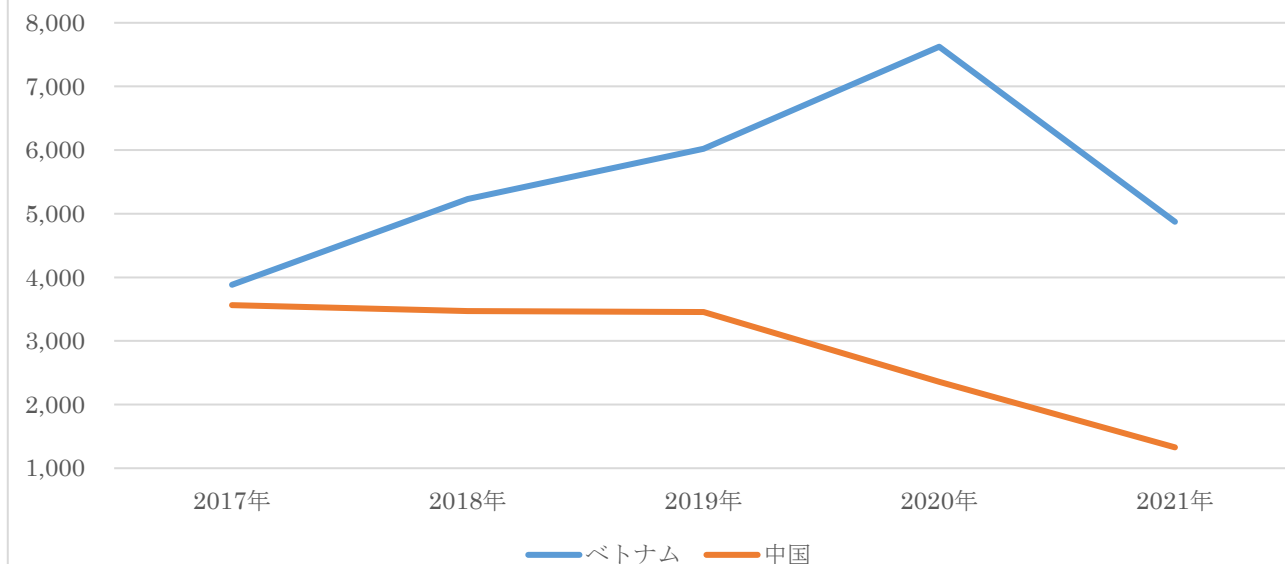
新型コロナウイルスの影響で2021年の外国人技能実習生の受入数は減少しましたが、北海道で働く外国人技能実習生の年間受入人数はベトナム国籍者が最多となっています（次頁参照）。

北海道経済・社会の国際化が進展する中で、日本語だけでなく礼儀作法もしっかりと学んだベトナム人をはじめとした外国人技能実習生の活躍が期待されます。

報告者 副所長 本間 純太（北洋銀行からの派遣）

（参考）北海道における年間受入人数（国籍別）の推移（出典：北海道経済部労働政策局産業人材課）

外国人技能実習生 国籍別受入数（ベトナム・中国）



外国人技能実習生 国籍別受入数（ベトナム・中国以外）

